

問 学校給食まかない費について、昨年度までであった一般会計からの補てん分が今年度計上されていない。保護者負担分が変わっていないのであれば、内容の変更しかない。4月以降、どのようになっているか。

教育部長 豚肉、ミンチを県産からメキシコ・カナダ産へ、野菜等は県産から県外産に変更した食材もある。デザートについては、平成28年度、月平均2.6回から、今年度は月1回と回数を減らしている。

問 町内産野菜の活用はどうか。

教育部長 冬瓜は町内産から南城市産へ変更している。

問 給食の主人公である児童生徒やまかない費の負担者の保護者の同意は得たか。

教育部長 毎月のメニューは、給食だよりで全児童生徒に事前に配布して説明をしている。



大城 毅 議員

学校給食の内容は どう変わったか

答 豚肉を県産から外国産などに変更

問 学校調理場の運営を適切に行うために学校長やPTA会長などからなる運営委員会がある。ここに報告する必要があるか。

教育部長 仕入れ先や産地についてはこれまでも協議していない。

問 補てんしないという予算編成は町長の政策変更という理解でいいか。

教育部長 まかない費は給食費で担ってもらうことから平成29年度からはそういう査定をした。

喜屋武地内の歩道のない県道の整備は

問 照屋十字路から翔南小向け100メートル、歩道がなく大変危険な状況である。いまは更地になっている。歩道整備の進捗状況はどうか。

副町長 県において6月末に工事請負契約を締結して、年内の工事完了予定となっている。



喜屋武の歩道のない場所の様子

こんな質問もしました
○町立保育所の意義は
○町道129号線の整備について